

令和6年度 伊仙町立糸木名小学校グランドデザイン

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・国、県の基本方針
- ・地区、町の基本方針

校訓 やさしく かしく たくましく

学校教育目標

互いのよさを知り夢に向かってたくましく生きる糸木名の子どもを育てる

- ・児童の実態
- ・地域の実態
- ・保護者の願い
- ・教師の願い
- ・時代の要請

経営方針

- 1 創立124年の歴史と伝統を踏まえ、活気に満ちた特色ある校風を創造する。
- 2 人権尊重の精神を涵養し心の教育の推進に努め、常に子どもの心に寄り添う教育を実践する。(Mom)
- 3 極小規模校のよさを生かし「質の高い授業」の実践による確かな学力の定着に努める。
- 4 業務改善による学びを中心とした教育システムを構築する。
- 5 学ぶ環境づくりと学校事務の充実に努める。
- 6 学校・家庭・地域の三者連携を推進し、開かれた学校づくりに努める。



シンボルツリー
リュウキュウエノキ

一校一改善 凡事徹底

当たり前が
当たり前ができる

めざす子ども像

やさしく

かしく

たくましく

豊かな心で自分も友達も大切に子ども

- ・元気なあいさつをする【にこにこ】
- ・きこえる声で返事や応答をする【はきはき】
- ・今何をすべきか考える【きびきび】
- ・互いに助け合い・支え合う
- ・温かい言葉遣いをする

自ら学び共に考える子ども

- ・進んで学習に取り組む
- ・基礎的・基本的事項を確実に身に付ける
- ・自ら課題を見つけ主体的に学習する
- ・互いの考えをしっかりと聞き伝え合う
- ・進んで家庭学習に取り組む
- ・読書に親しみ生活を豊かにする

あきらめずに最後までやり抜く子ども

- ・よく考え正しく判断し安全に生活する
- ・基本的な生活習慣や食習慣を身に付け健康に生活する
- ・めあてをもって進んで体力づくりに取り組む

【合言葉】

にこにこ

はきはき

きびきび

めざす学校像

- 1 明るいあいさつあふれる学校
- 2 確かな学力をつける学校
- 3 夢や希望を育む学校
- 4 安心安全で美しい学校
- 5 保護者・地域に開かれた学校

めざす教職員像

- 1 職責感と熱意にあふれる教職員
- 2 子どもに寄り添う教職員
- 3 子どもを伸ばす教職員
- 4 向上心を持ち学び続ける教職員
- 5 保護者・地域に信頼される教職員

重点教育課題

- 1 自尊感情・自己有用感の育成(学習指導と生徒指導の一体化)
- 2 「基礎基本」の確実な定着と「授業充実3ポイント」を押さえた学習者主体の授業づくり
- 3 基本的な生活習慣の確立
- 4 歩育の奨励と自主的な体力づくり
- 5 読書活動の推進
- 6 家庭・地域との連携と開かれた学校づくり

<豊かな心や人間性>

- 1 自尊感情と自己有用感の育成
 - 人権尊重を基盤とした学校・学級経営(やる気の醸成)
 - ・ほめる場の設定と心の時間
 - ・心の教育の日の全校一斉道徳
 - 合言葉「にこにこはきはききびきび」の全校指導
 - ・呼びあひさつあひさつこのこだま
 - ・はっきりとした声での返事応答
 - ・今何をすべきか考えた行動
 - チームによる早期発見・対応
 - 学年を超えた相互の関わりと心に寄り添った指導
 - 特別支援教育の充実
- 2 読書活動の推進
 - 朝読書の工夫と本好きな子どもの育成(家庭との連携)
 - ・読み聞かせとリーディングボディ
 - ・目標冊数達成と必読書読破
 - ・あじさい旬間とコスモス月間
 - ・図書コーナーと図書室の活用
 - ・町図書補、公立図書館との連携

<主体的に学ぶ力>

- 1 基礎基本の確実な定着と「授業充実3ポイント」を押さえた「質の高い授業」づくりの工夫・改善
 - 「糸小授業モデル」の更なる工夫・改善と確実な実施(他教科)
 - ・児童による問題把握とめあて設定(自己選択・自己決定)
 - ・振り返りの時間確保と内容充実
 - 「分からない」が言える授業づくり(単元テスト80以上)(無答率0)
 - 伝え合い考える交流の場の充実
 - 学習形態の工夫
 - ICT活用による授業改善
 - 個に応じた指導と良問への取組
 - ワンアッパタイムの計画的活用
 - 家庭学習の充実
 - ・授業と連動した家庭学習(60・90+20運動)
 - ・家庭学習協調週間の活性化
 - ・「西部地区家庭・生活のしおり」の活用

<心身の健全>

- 1 基本的な生活習慣の確立
 - 「早寝早起き朝ごはん」(朝ごはん摂取率100%)
 - むし歯予防指導の徹底(う歯治療率80%)
 - 毎月の保健指導の充実
 - OPTAと連携した生活習慣の確立
 - ・犬中校区家庭学習生活のしおり
 - ・アウトメディアチャレンジ
- 2 歩育の推奨(西部地区徒歩通学強調週間)と自主的な体力づくり
 - 教科体育・自主的な体力づくりの充実
 - ・十分な運動量の確保
 - ・体力運動能力テスト結果による補強運動の工夫
 - ・チャレンジ鹿兒島への取組(一校一運動なわとび)
 - 安全指導の徹底
 - ・危険予知・回避能力の育成
 - ・安全点検の実施と迅速な対応

<開かれた学校>

- 1 家庭・地域との連携と開かれた学校づくり
 - 郷土を知り理解するタマシモロイタイム
 - ・自然や歴史・文化・産業(島口、島根、夜光貝)など
 - 積極的な人材活用
 - 積極的な情報発信
 - ・各種たより、HPブログ
 - 学校参観・意見交換の充実
 - ・県民週間、学校運営協議会
 - 家庭と連携した教育課題の解決(家庭学習・家庭読書等)
 - ・一家庭一家訓
 - ・我が家の教育の日
 - 同僚性を生かした資質向上
 - ・校内研修の充実
 - ・勤務規律の厳正確保
 - 環境整備と学校事務の効率化
 - 業務改善の推進

特色ある教育活動

- 1 「基礎基本」の定着と活用力育成のためのワンアッパタイム
- 2 豊かな人間性と自尊感情・自己有用感を育てるリーディングボディと心の時間
- 3 互いのよさを認め合う呼びあひさつ・あひさつこのこだま運動
- 4 郷土に学び郷土のよさを知るタマシモロイタイム
- 5 地域を知り食と親しむ食農・食育体験活動